

履修番号7

- 問題 1 歩行者や、自転車のそばを通るときは、安全な間隔をあけるか徐行しなければならない。
- 問題 2 路側帯を通行している歩行者の側方を通過するときは、その歩行者との間に安全な間隔をあけたり、徐行する必要はない。
- 問題 3 車が自転車のそばを通るときは、自転車との間に安全間隔をあけるか、徐行しなければならない。
- 問題 4 自動二輪車や原付のエンジンを止めて押して歩くときは、歩道と車道の区別がある道路の場合、必ず歩道を通行しなければならない。
- 問題 5 安全地帯のそばを通るとき、歩行者がいるときは必ず徐行しなければならないが、歩行者などがいないときはそのまま通行してよい。
- 問題 6 安全地帯の停留所で止まっている路面電車に追いついた場合、乗り降りする人がいるときでも、いないときでも、自動車は安全地帯の側方を徐行して進むことができる。
- 問題 7 1図の標識は、「横断歩道」を表してる。
- 問題 8 2図の標示は、前方に横断歩道または自転車横断帯があることを示している。
- 問題 9 3図の標示は、自転車横断帯を表してる。
- 問題 10 横断歩道や自転車横断帯に近づいたとき、横断する歩行者や自転車がいないことが明らかな場合でも、その手前で停止できるように速度を落として通行しなければならない。
- 問題 11 自転車横断帯に近づいたとき、進路前方を自転車が横断しようとしていたがこちらに気づいて停止したので、徐行して通過した。
- 問題 12 交通整理の行われていない横断歩道のすぐ手前に駐車車両があるとき、その側方を通って前に出ようとするときは、必ず徐行しなければならない。
- 問題 13 横断歩道や自転車横断帯とその手前から30メートル以内の場所では、ほかの車(軽車両を除く)を追い越してはならないが、追い抜くことはできる。
- 問題 14 一方通行の道路で横断歩道などに近づいたとき、あきらかに歩行者などがいないときは、30メートル手前から他の車を追い越してもよい。
- 問題 15 ひとり歩きの子供や身体の不自由な人、通行に支障のある高齢者のそばを通るときは、安全な間隔をあけるか、徐行しなければならない。
- 問題 16 園児の乗り降りのため停止している通学・通園バスのそばを通るときは、徐行して安全を確かめなければならない。
- 問題 17 通学通園バスが非常点滅表示灯をつけて停車していたが、横断する子供が見えなかったのもそのまま通過した。
- 問題 18 子供の乗り降りのため停止している通学通園バスのそばを通るとき、車は、徐行して安全を確かめなければならないが、対面して通行するときは、このような義務はない。
- 問題 19 1図の標識がある場所は、近くに学校や幼稚園などがあり、突然子供が飛び出してくる恐れもあるので、徐行するなど注意をして走行するのがよい。
- 問題 20 通学通園バスが停止しているときは、子供などの乗り降りに関係なく、その側方を通過するときは徐行して通行する。
- 問題 21 児童幼児の乗り降りのため止まっている通学通園バスのそばを通るときは、減速しなければならない。
- 問題 22 1図の標識は、学校などの付近を表してる。
- 問題 23 4図の標識は、横断歩道を表してる。
- 問題 24 5図の高齢者運転者標識をつけている車には、危険を避けるためやむを得ない場合のほかは、その車に幅寄せをしたり、前方に無理に割り込んではならない。
- 問題 25 初心運転者が自分の車を運転するときは、初心者マークをつけなければならないが、他人の車を運転するときは付けなくてもよい。
- 問題 26 6図の初心者マークは、普通免許や準中型免許を受けて一年を経過していない人が運転するときは、その車の前と後ろの定められた位置につけなければならない。
- 問題 27 初心者マークは、車の前と後ろの地上0.5メートル以上1.4メートル以下の見やすい位置につける。
- 問題 28 70歳以上の高齢運転者が普通自動車を運転するときは、高齢者マークをつけなければならない。
- 問題 29 二輪車のエンジンをかけていても、押して歩くときは、歩行者として扱われるので、歩道などを通行することができる。
- 問題 30 横断歩道に近づいたとき、横断歩行者がいないことがあきらかな場合のほかは、停止線の直前で停止できるように速度で進行しなければならない。
- 問題 31 車は、乗客の乗り降りのため停留所に止まってる路面電車に追いついたとき、乗り降りする人がいない場合は、徐行して通過することができる。
- 問題 32 停止中の路面電車の側方を通るとき、人がいなくて1.5メートル以上の間隔がとれば徐行して通行することができる。
- 問題 33 7図の標識は、自転車及び歩行者専用道路であることを表している。
- 問題 34 1図の標識は、歩行者専用道路であることを表してる。

- 問題 35 8図の標識は自転車横断帯を表している。
- 問題 36 白や黄のつえを持った人やその通行に支障のある高齢者が通行している場合には、一時停止か徐行をして安全に通れるようにしなければならない。
- 問題 37 4図の標識は、歩行者専用道路を表している。
- 問題 38 横断歩道や自転車横断帯に近づいたとき、横断する歩行者や自転車がいないことが明らかな場合は、そのまま進むことができる。
- 問題 39 横断歩道のない交差点や交差点近くを歩行者が横断し始めたので徐行などして、先に歩行者を通行させた。
- 問題 40 横断歩道の手前で止まっている車の側方を通過するときは、その前方に出る前に一時停止しなければならない。
- 問題 41 自動二輪免許を受けて1年を経過していない人は、二人乗りが禁止されている。
- 問題 42 初心運転者が普通自動車を運転するときは、その車の前と後ろの定められた位置に初心運転者標識を貼らなければならない。



履修番号7 解答



もんだい 問題 1	○		もんだい 問題 26	○	
もんだい 問題 2	×		もんだい 問題 27	×	
もんだい 問題 3	○		もんだい 問題 28	×	
もんだい 問題 4	○		もんだい 問題 29	×	
もんだい 問題 5	○		もんだい 問題 30	○	
もんだい 問題 6	○		もんだい 問題 31	×	
もんだい 問題 7	×		もんだい 問題 32	○	
もんだい 問題 8	○		もんだい 問題 33	×	
もんだい 問題 9	○		もんだい 問題 34	×	
もんだい 問題 10	×		もんだい 問題 35	○	
もんだい 問題 11	×		もんだい 問題 36	○	
もんだい 問題 12	×		もんだい 問題 37	×	
もんだい 問題 13	×		もんだい 問題 38	○	
もんだい 問題 14	×		もんだい 問題 39	○	
もんだい 問題 15	×		もんだい 問題 40	○	
もんだい 問題 16	○		もんだい 問題 41	○	
もんだい 問題 17	×		もんだい 問題 42	○	
もんだい 問題 18	×				
もんだい 問題 19	○				
もんだい 問題 20	×				
もんだい 問題 21	×				
もんだい 問題 22	○				
もんだい 問題 23	○				
もんだい 問題 24	○				
もんだい 問題 25	×				

☆見直しのポイント

不正解だった問題やわからなかった問題は、学科教本にマークし、後で暗記できる状態(明日になると忘れてしまいますので・・・)にしておきましょう。→問題で覚えると、文章などが変わるとわからなくなります。